

世界随一の 小売サービス業グループの 実現に向けて

株式会社三越と株式会社伊勢丹は、2008年4月1日を期して共同持株会社「三越伊勢丹ホールディングス」を設立し、新たな一歩を踏み出しました。

このたびの経営統合の目的は、百貨店を中核事業とする両社が有する強みと経営資源を最大限に生かすことで、お客さまの満足の最大化を実現することです。

三越・伊勢丹はそれぞれ異なるブランド(屋号)を掲げて発展してきました。両社の強みはそれぞれのブランドとそれをご支持くださるお客さまです。これからは1つのグループ理念の下、ともに進化し、百貨店業を中心にお客さまにとってなくてはならない存在になりたいと考え、そのめざす姿を「世界随一の小売サービス業グループ」としました。

今後は、これまで両社が培ってきた能力・資産を結集して経営のレベルを高め、持続的・永続的な企業価値の向上を実現していきます。提供するソリューションを高い次元に引き上げることでお客さまの満足の最大化を図り、利益を上げることで次の投資の原資を確保し、さらにそのレベルを上げていきます。この循環こそ、お客さま、株主さまをはじめとするステークホルダーの皆さまのご期待にお応えする最大の還元策であると考えます。こうした理念をご理解いただき、末永いご支援をどうぞよろしくお願い申し上げます。

代表取締役会長兼CEO

代表取締役社長兼COO

武藤信一 石塚邦雄



代表取締役会長兼CEO
武藤 信一

代表取締役社長兼COO
石塚 邦雄